

平成23年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		地域保健活動普及等経費			担当部局庁		健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成6年度			担当課室		総務課地域保健室		政田敏裕	
会計区分		一般会計			施策名		VI-3-6 地域の保健医療体制を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—			関係する計画、通知等		—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		サービスの受け手である生活者個人の立場に立った地域保健対策の推進を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		国民に健康的な生活習慣を定着させるため啓発活動、特定保健指導実施機関の評価方法等の検討及び全国会議の開催等による対象者の生活状況に応じた質の高い保健指導の手法の検討等を行う。								
実施方法		■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	21	24	23	20	17		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	21	24	23	20	17		
		執行額		17	12	19				
		執行率(%)		80.4	50	82.6				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		市町村保健師数			成果実績	人	20,462	20,707	集計中	対前年度以上
					達成度	%	100	100	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		本経費は、保健師のに全国会議開催や市町村保健師の研修等に係る経費であり、活動指標及び活動目標にはなじまない			活動実績 (当初見込み)		—	—	— (—)	— (—)
単位当たりコスト		1,159(円／成果実績)			算出根拠	平成21年度予算額／平成21年度市町村保健師数				
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	諸謝金		2	1	実績を踏まえた減等					
	職員旅費		1	1						
	委員等旅費		2	2						
	庁費		13	11						
	社会保障関係情報化業務庁費		2	2						
計		20	17							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	少額随契
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		本経費は、サービスの受け手である生活者個人の立場に立った地域保健対策の推進を図る経費であり、国民の健康の保持増進につながるものであるから、引き続き必要な経費と判断。	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		地域保健対策の普及啓発は当該対策の推進に必要な経費であるが、事業内容等を精査し、適切な予算措置を行うこと。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
地域保健活動普及等経費の概算要求について、事業内容を精査・見直しを行い、3百万円の削減を行った。（反映額：2百万円）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

平成22年度

厚生労働省
19百万円

地域保健対策の啓発普及のため地域保健対策の推進に関する
検討、研修の実施、特定保健指導実施機関の評価方法等の検討
などの事業を実施

【少額随契】

A.株式会社 イマージュ
0.9百万円

保健師活動調査集計業
務

B 株式会社 日本能率協会
総合研究所
0.9百万円

特定保健指導実施機関
における内部評価に係
る評価者要請事業の実

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本能率協会総合研究所	特定保健指導実施機関における内部評価に係る評価者養成事業の実施	0.9	随意契約	
2	(株)イマージュ	保健師活動調査集計業務	0.9	随意契約	